

「生誕100周年 トーベ・ヤンソン展」

報道発表資料



© Moomin Characters™

2013年12月11日

「ムーミン」シリーズを生んだ、トーベ・ヤンソン生誕100周年を記念し、フィンランドの国立・アテネウム美術館（ヘルシンキ）で開催される大回顧展が日本に巡回します。ヤンソンの業績の全貌を振り返る初の本格的な展覧会で、トーベの姪のソフィア・ヤンソン氏から全面的に協力を頂いています。

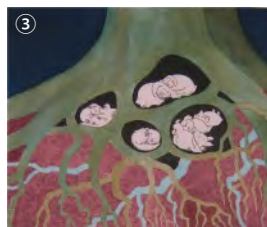
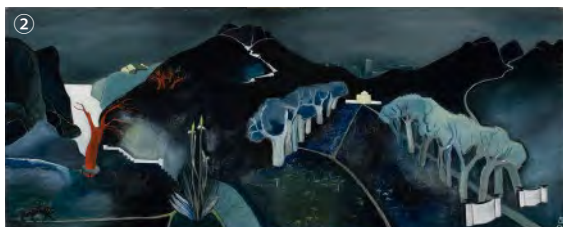
トーベ・ヤンソン（1914-2001）はヘルシンキで彫刻家の父と画家の母の間に生まれ、自然と絵を描き始めました。15歳で政治風刺雑誌「ガルム」の挿絵を描き、早熟な才能を見せます。1945年に刊行開始した「ムーミン」シリーズは世界中で愛読され、66年には国際アンデルセン作家賞、84年にはフィンランド国民文学賞を受賞。

展覧会では、生涯通して挑戦し続けた油彩画、「不思議の国のアリス」などの挿絵（ドローイング）、資料写真など約200点を展示。代表作「ムーミン」はもちろん、作家、挿絵画家としての一面と、知られざる画家として知られざる一面も紹介します。監修はフィンランドの展覧会と同じく、トゥーラ・カルヤライネン氏です。

また、日本での展示では特別にトーベの「夏の家」の実物大再現モデルが出品されます。トーベは64年にフィンランド湾にある孤島、クルーヴ島に小屋を建て、以後91年までほぼ毎夏をここで過ごしました。（実寸再現は2013年7-9月にGallery A4（ギャラリーエークウッド）で展示されたものと同じです）

【開催概要】 会期・会場は予定です。変更となる可能性があります

- 横浜会場 2014年10月23日(木)～11月30日(日) 横浜・そごう美術館
 - 北海道会場 2014年12月13日(土)～2015年2月15日(日) 北海道立帯広美術館 ※
 - 新潟会場 2015年2月28日(土)～5月6日(水・祝) 新潟県立万代島美術館
 - 九州会場 2015年5月23日(土)～7月5日(日) 北九州市立美術館 分館
 - 大阪会場 2015年7月25日(土)～9月27日(日) 大阪・あべのハルカス美術館
- ※ 北海道会場の主催は展覧会実行委員会（北海道立帯広美術館、十勝毎日新聞社ほか）です



- ①ペル・ウロフ・ヤンソン トーベ・ヤンソンの写真
Photo: Per Olav Jansson © Tove Jansson
- ②トーベ・ヤンソン「謎めいた風景」（フィンランド国立アテネウム美術館）
1930年代 油彩・カンヴァス 61x152.5 cm © Tove Jansson
- ③トーベ・ヤンソン「木の根の下で、夢を見る」
（タンペレ市立美術館 ムーミン谷博物館）1930年代
インク、グアッシュ・紙 22.1x26.7 cm © Moomin Characters™
- ④トーベ・ヤンソン「リンタスのボア襟巻き（自画像）」（個人蔵）
1942年 油彩・カンヴァス 74x60 cm 個人蔵 © Tove Jansson
- ⑤トゥーリッキ・ピエティラ「トロールのふしぎな冬（ムーミン谷の冬）」から
春の場面の立体モデル」（タンペレ市立美術館 ムーミン谷博物館）1989年
ミックス・メディア 高さ24x横59x奥行45 cm © Moomin Characters™
- ⑥トーベ・ヤンソン「なんでもありの夏まつり（ムーミン谷の夏まつり）」
のためのイラスト」（タンペレ市立美術館 ムーミン谷博物館）
1954年 インク・紙 6.5x9 cm © Moomin Characters™
- ⑦トーベ・ヤンソン「姿の見えない子とその他の物語（ムーミン谷の仲間たち）」
から「春のうた」のためのスケッチ」（タンペレ市立美術館 ムーミン谷博物館）
1962年 インク・紙 24.9x17 cm © Moomin Characters™

※ 作品名の和訳については今後、変更となる場合があります。
※ 作品画像の複製、掲載はご遠慮ください。

【本件に関するお問い合わせ】
朝日新聞社 文化事業部 担当：平野
〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
TEL：03-5540-7450 FAX：03-3546-1894